

第七回

# 日本塗喰協会作品賞

the 7th competition of japan shikkui association

日本塗喰協会作品賞

the 7th competition of japan shikkui association

## 伝統の良さを今に伝えて

日本漆喰協会は、日本の伝統的な左官工法による安全で健康的な建築文化を後世に継承して行くために、国内の主だった関連企業が結集して設立されたものです。



## 作品賞の目的

過去3年以内の国内の漆喰やドロマイトプラスターを使用して創作された作品の中から日本の伝統的な不燃建築仕上げである漆喰の普及、技術の向上を図り、安全で環境と人に優しい漆喰工法による健康文化を後世に継承していくための一助となること、併せて漆喰関連業界の発展に寄与することを目的とし、社会的、文化的見地から特に優秀と認められる漆喰を使用した作品の表彰を行う。

## 目次 Contents

ごあいさつ 04  
Greetings

審査総評 05  
judge

入賞作品 08  
Win a Prize

住所リスト 43  
List of Address

漆喰とは 47  
What a great Shikkui.

## ごあいさつ

## 漆喰が当たり前である時代への変化

今回も予想を越えて沢山のご応募を頂き、選考委員の方々には大変な御骨折りを頂きました。

震災から1年が経って、復元・修復の現場も沢山出てきており、その中から受賞する作品も幾つかあります。

もともと、左官塗りの現場には設計・施主の思いがこもったものが多いのですが、こうした現場にはひときわ強く、深い思い入れがこもっているようで、現地確認を行った担当者もそのオーラを感じ取って来たようです。

受賞作品は歴史的建造物の復元から、伝統的な工法や素材を生かした店舗、そして新しい住宅と多岐に渡っている点は変わらず、過去から現在、未来をつなぐ漆喰の生命線がちゃんとつながっていることを毎回確認させられます。

森林総研の設計コンペ「近未來の木造住宅」で土壁・漆喰仕上げの物件が最優秀賞を取ったことを引き合いに出すまでもなく、漆喰は木材やその他の自然素材と組み合わせて使用する事が増えてきたように思えますが、建築において最大の面積を占める壁面に塗られる漆喰は、その自然素材としてのこだわりや機能性もさることながら、意匠性において、建築家や施主の思いを表現するための最大の舞台となっているとも言えます。

そうした思いを受け止めて実際に塗るのが左官の職人技術ですが、そこには技術だけではなく芸術の意味も含んだARTが求められるため、乾式施工の建築材料とは異なる難しさも醍醐味もあるわけです。この作品賞で、そうした思い入れの一端を感じて頂ければ幸いです。

日本漆喰協会  
会長 行平信義

## ■審査委員

審査委員長	難波蓮太郎
審査副委員長	古賀一八
	上村克郎
	武藤 進
	齊藤祐子
	小林澄夫
	多田君枝
	後藤 治
	三原 齊
	吉澤慎太郎
	奥山浩司
	田中克也
	鳥越宣宏
	安西 徹

(順不同)

## 審査総評

本年度の審査結果とその経緯について報告いたします。今回より更に入念な審査を行うために作品の募集開始時期を今までより1か月早めました。また応募条件として、作品は過去3年以内に完成したものと改めました。

今年の応募作品は38点で、その多くに優劣の格差が少なく、選考には苦慮しました。審査委員会において応募作品の写真および主旨説明等につき、精査・討議を経て、応募条件を満たした全ての作品について現地確認担当者が現地に赴き、実状を目視確認した結果を踏まえ、慎重に入賞作品17点を選出いたしました。

本年度の授賞で特筆すべきは、先ず第一に、昨年3月11日の東日本大震災で被害を受けた、山形、茨城の伝統的、貴重な土蔵や酒蔵の修復など、第二に、高知の江戸後期武家の番屋での土佐漆喰、栃木の葛生漆喰と伝統木組との調和、同地区産のドロマイトイプラスターイシン搔き落とし外壁、島根の石州左官による本漆喰など全国有数の漆喰産地での作品、第三に、現代の戸建住宅や保育園など健康環境の重視に利用された漆喰です。

今年の総会と授賞は10月16日に、恒例ではなく、特別に姫路市で行われます。姫路城の大修復での漆喰塗が佳境に入った、時宜に叶います。

受賞に至らなかった作品の中にも優れた数点があり、審査の持ち時間が常に予定より長引く状況でした。地域別では北海道から宮崎まで全国的に展開した応募でした。完成が5年前までを3年前までと短縮したためか、応募数は昨年より3作品減りましたが、これから更なる漆喰普及・啓発活動を、そしてこの作品賞を世に広く権威付ける努力をいたす所存です。恙無く審査が終了した事を審査委員各位および関連各位に深謝いたします。

審査委員長  
難波蓮太郎

**W**  
in a Prize



所在地  
竣工  
設計者  
施工者  
左官

栃木県佐野市葛生西 1-10-33  
2010年9月30日  
有限会社京建築設計事務所 永井守  
有限会社大工工務店 山本兵一  
栃木左官店 栃木義雄

受賞者のコメント／施工者

伝統構法で家を作りたい。広瀬染物店新築工事の依頼で挑戦する場を得た。木材を手で刻み技と木組みで伝統の美しさを表現し、産地葛生の漆喰を内壁外壁に塗り、内から出る色味を考慮した。床は淡緑色の十和田石を貼り内部に古色で存在感のある明治期の檜材建具を活用した。軒を低くして見世に入ると天井の高い広がり空間にした。この建物が商売の手助けになればうれしいです。  
(山本兵一)

選考評

伝統技術を継承する店舗として、大工と左官の伝統を現代に合わせながら作り上げた好例。国内有数の漆喰の生産地である葛生にあって、その存在を紹介するに恥ずかしくない伝統的な木組工法と漆喰との組み合わせの見世である。新たに作られた店舗であるが歴史を感じる静穏さも漂う。選び抜かれた素材の調和とそれぞれの素材を巧みに使いこなした大工、左官の技術の高さによるものと評価したい。



所在地  
竣工  
施工者  
左官

山形県山形市落合 303  
2011年8月5日  
株式会社マルシゲ 代表取締役 熊谷一幸  
株式会社マルシゲ 代表取締役 熊谷一幸

選考評

東日本大震災で大きく壊れた土蔵は地元の子供たちが伝統建築を学ぶ場であった。それを伝え続けるために復元させた施主と左官の思いは、その美しさと細部まで仕上げられた見事な技術に現れている。これからも地元に残された伝統建築物の保存復元に是非とも貢献し、後世に技術と左官文化を伝えていってもらいたい。

受賞者のコメント／施工者

東日本大震災で数多くの土蔵が甚大な被害を受けました。世界に誇れる日本建築の土蔵が数百という単位でそのままになっています。このままでは倒壊してしまいます。この受賞を機に少しでも東北の土蔵の現状を認識してもらえれば幸いと思います。  
(熊谷一幸)



所在地 静岡県掛川市小貫 633  
竣 工 2011年12月  
左 官 株式会社松本工業 代表 松本祐二

受賞者のコメント／左 官

明治中期以降に建てられた土蔵。どこまで修復できるか想像もつかず、当時の左官精度の高さを肌で感じ、少しでも近い姿にできればと作業するが、自身初めての土と漆喰の工程に気が遠くなる日々。県内外の『漆喰を愛する左官衆』に助けられ、共に修復する事ができました。なにより、ずっと見守っていただいた御施主様に、心より感謝いたします。(松本祐二)

選 考 評

特筆すべきは微に細にまとめられた工事記録。崩れ落ちんばかりだった土蔵が、左官の持つ伝統技術、経験、創意工夫、そして何よりも左官同士の協力により少しづつ直されていく様子が克明に記載されたその記録は他に類を見ない。押さえ・なまこ・役物と漆喰塗り土蔵の仕上がりも良く、記録と共に、左官による挑戦の教科書の一つとして世に広く知らしめるべき作品である。



所在地 埼玉県行田市堤根  
竣 工 2011年8月2日  
設計者 福島工務店 福島正雄  
施工者 福島工務店 福島正雄  
左 官 小松左官工業 小松七郎

選考評

無垢の木と漆喰の家。伝統的な組み合わせであり、内外下地共に今流行の仕様もあるが、それがここまで見事に仕上げられた住まいは数少ない。丸太の小屋組や梁は漆喰を美しく見せ、漆喰にその良さをひきたてられている。壁面が当たり前のようにキレイに仕上げられている中、際立つ外壁の家紋は高い左官の技術によるもの。左官の技術により住まいをより良く魅せるという手本となる作品である。

受賞者のコメント／左 官

今回の受賞、棟梁初め、御施主さん左官の私達皆で喜んでおります。この家の木工事は、伝統工法で施工されています。特に、丸太を豊富に使い木の持つて居る特長を生かし、人の心を癒す表現が見事に決まっています。漆喰壁も伝統工法で施工に拘り脇役壁を見映えすることができました。(小松七郎)



所在地 茨城県結城市結城 144  
竣工日 2012年2月29日  
施工者 株式会社小葉建設  
左官 有限会社谷田部工業

#### 選考評

今もなお、多くの左官が手掛けているであろう、東日本大震災からの改修物件の一つである。下地の土壁部分が崩落するなど、大きく破損した外壁を工法だけでなく材料からの工夫も加え、幾度も復元を図った努力を評価したい。全面改修ではないため、改修、未改修部分の色調に差があるが、それも左官による作品が治せることを胸を張って証明するものであり、各地で復元にあたる左官へのエールとなると考える。

#### 受賞者のコメント／左官

3・11 東日本大震災で、大被害を受け、無惨にも小舞が露になった老舗酒蔵の漆喰壁が、見事に甦った作品です。土作りから、下塗り、仕上げも、ツブ、ねずみ返し等の役物の復元も、既存と遜色のない程度の仕上がりになりました。漆喰壁は、実に奥深く、職人技への探求の道は続きそうです。今回はうれしい結果になり、左官業を頑張って来て誇らしいです。(谷田部隆二)



選考評

江戸後期に建築された物件の復元移築。建立当時の材と伝統工法を駆使して蘇る歴史が、熟練の土佐漆喰の技法で仕上げられている。設計・施工・左官の三者それぞれが伝統技術を持っていて初めて可能な作業である。中でも「土佐漆喰」というものが180年前から現代に至るまで変わらず継承されていることは、漆喰という素材の不变性と素晴らしいことを伝えることが出来るであろう。土佐の歴史、土佐の技法を現代に復元した功績の一つとなることを願う。

所在地  
高知県香南市香我美町山北字四坊之丸 979  
竣工  
2011年10月31日  
設計者  
株式会社上田建築事務所  
施工者  
有限会社澤匠  
左官  
土佐左官工房

受賞者のコメント／施工者

この度の受賞は工事関係者の一人として大変嬉しく思います。文政13年に建立された番屋及び本門が復元され息を吹き返しました。地元ならではの土佐漆喰にて壁及び屋根瓦廻りの漆喰仕事、見事な左官の業に感無量です。これからも建物同様に伝統技術が絶える事無く受継がれて行く事を願います。(近澤春彦)



所在地  
島根県安来市伯太町母里 3  
竣工  
2011年10月28日  
設計者  
株式会社 TEAM STUDIO ARCHITECTS 代表取締役 藤原伸一  
施工者  
Kinomama house 代表 澤村憲一  
左官  
佐治三津弘

受賞者のコメント／設計者

今回、作品が受賞できることにとても感謝しています。左官仕事は、空間をつくる上で無限の可能性があります。そして、漆喰は伝統的な仕上げ材料であり、現代のニーズ（エコ）に応えてくれる素材でもある。この受賞により、一層の技能向上に向かう意欲付けになったことと、クライアント様をはじめ職人さんや施工者さんの方々と喜びを共に、伝統的なものの良さを再認識しています。（藤原伸一）

選考評

文化財指定の町屋が建ち並ぶ昔からの町並みに新しい漆喰壁と瓦屋根がどっしりとおとなしく馴染んでいる。石州伝統の、本漆喰の作品である。景色広がる内庭に面した壁は、天候と工期をしっかりとと考えて臨んだという。左官職人の連携技術と熟達した経験による大変完成度の高いものであり、左官とその仕事により空間が調和された素晴らしい作品である。



所在地  
茨城県牛久市城中町  
竣工  
2010年12月1日  
設計者  
株式会社蔵持ハウジング  
施工者  
株式会社蔵持ハウジング  
左官  
有限会社秋葉プラスタル工業 秋葉秀一

受賞者のコメント／施主

外壁は古代漆喰押さえと焼杉のコントラスト、内壁は部屋別に漆喰の色、镘パターンを変えました。デザイン漆喰タイルと本磨き仕上げの洗面所、城かべ押さえと琉球土の飾り棚の趣は日々の生活を楽しませてくれます。無垢の内地松太鼓梁、構造、造作材と漆喰が巧妙なバランスを形成し、光と風が差し込む空間は、まるで天然森の中にいる様です。お世話になりました皆様に心より感謝致します。(藤田幸治)

選考評

漆喰と採光、漆喰と換気、そして漆喰と生活が調和されることを図った住まいの好例。作品コンセプトの言葉通り、「本来あるべき姿の家」と呼べるであろう。素材としての漆喰を建築側だけでなく住まう方々が理解することでそれが現実なったものと考える。誰もが今だけでなく年を経た姿に価値を求めるという、住まいづくりの参考としてももらいたい住宅である。



所在地 栃木県宇都宮市  
竣工 2011年4月27日  
設計者 ウッド・プランニング一級建築士事務所  
施工者 無垢塗工房 株式会社イケダ  
左官 塗壁専科ハセガワ 長谷川洋

受賞者のコメント／設計者

木材、大谷石、鹿沼土、益子焼、烏山和紙など、栃木の豊かな大地の恵みに育まれた本物の素材でつくり上げた地産地消の家。この家づくりで欠かせない素材は、大部分の内壁材で使用した葛生漆喰です。産地の明らかな素材で、設計者、工務店、大工、職人の顔が見える、安全で良質な木の家づくりは地域循環型社会を実現します。私たちの取組みは地域に根差した住文化の新たな創造なのです。（ウッド・プランニング一級建築士事務所）

選考評

地産地消の住まいは各地にあるが、栃木県は木材等だけでなく左官原料の産地でもある。内壁のほとんどが漆喰であるだけでなく、外壁にはドロマイドプラスターを原料としたリシン搔き落としが選択されるなど、左官による壁づくりが多用されたことは喜ばしい。また、材料選びのこだわりだけでなく軒の出幅など、素材の耐用への配慮が行われていることも評価したい。



所在地  
竣工  
設計者  
施工者  
左官

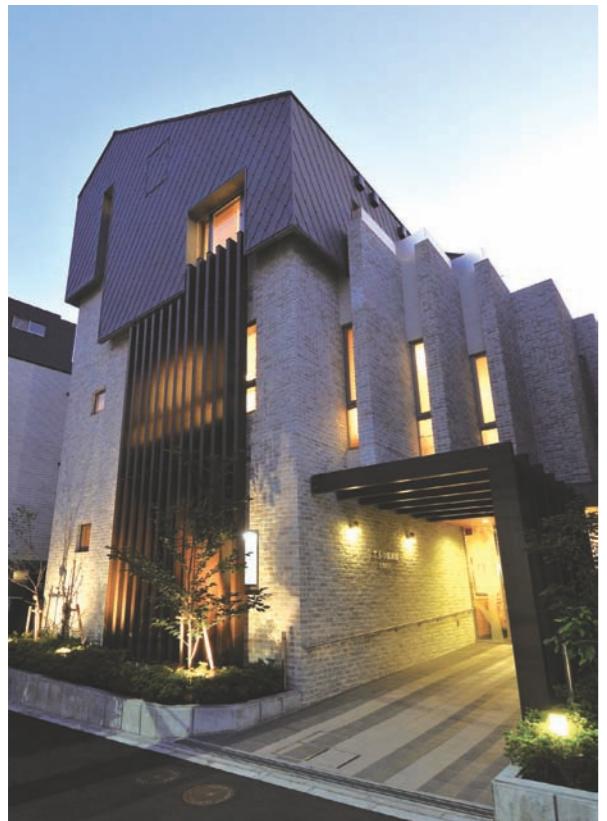
広島県広島市西区中広町 20-1  
2012年1月31日  
株式会社安井建築設計事務所 大阪事務所 設計主幹 三好裕司  
大成建設株式会社 中国支店 担当所長 横田和男  
下野工業株式会社 取締役工事部長 松村博志

#### 受賞者のコメント／設計者

物流倉庫と漆喰の壁、普通なら結び付かない組合せですが、これは建築主であるト拉斯コ中山（株）の中山社長の発案によって生まれました。エントランスの外部から内部へ導く紅色の壁はト拉斯コ中山のコーポレートカラーをイメージさせ、事務所や休憩室の暖色系のピンクは執務空間にぬくもりと癒しを与えてくれます。物流倉庫は無機質という固定観念を払拭する作品になったと思います。（三好裕司）

#### 選考評

色塗喰の調合から仕上げのテクスチャーまで、仕上げにおける様々な試作が行われて出来た作品である。画一的になりがちな、事務所という環境に色塗喰を取り入れることで、高意匠と良質な仕事環境が創り上げられている。またエントランスの朱色の漆喰は、色彩だけでなく、その素材感が、来訪者に企業のコーポレートイメージを強く印象付ける役割を十分に果たしている。



所在地 東京都文京区西片 2-1-1  
竣工 2011年3月17日  
設計者 株式会社一級建築士事務所アルテ・ワン 代表取締役 山田和之  
施工者 株式会社三浦工務店 代表取締役社長 三浦敏男  
左官 柏田工業株式会社 代表取締役 柏田健二

#### 選考評

近年、様々な施設において室内環境への配慮が求められている中、漆喰壁の保育環境は園児の親にとって関心も安心度も高いものである。特に乳幼児期という一番大切な時期において、天然、自然素材に囲まれた環境を過ごすことが、子供たちにとって良い影響を与えることは疑う余地もない。素材の質感を生かした仕上げ、園児によるいたずら汚れを想定した工夫など、その環境づくりへの配慮にも感心させられた。

#### 受賞者のコメント／設計者

この度は、作品賞受賞ありがとうございます。本計画の保育室の床・壁・天井は、本物の素材で構成し、子どもたちを温かく受け入れ、包み込む要素として漆喰壁（ほたて漆喰）がその一端を担っています。これは保育を行う先生方からの要望でもありました。天然・自然素材の持つ温かみや心地よさを感じ、建物と共に子どもたちも成長していくと願います。（山田和之）



選考評

木と漆喰以外の素材にもこだわった増築工事。漆喰以外の左官素材も組み合わせ、昔からの素材を生かしながらも、現代的な雰囲気が醸し出されている。無垢の木材と漆喰の調和はいうまでもなく、使われた素材と素材が打ち消しあうことなく存在感する仲介役もまた、漆喰であると、認識させられる個性的な作品である。

所在地  
群馬県沼田市戸神町  
竣工  
2010年7月  
設計者  
サイズ建築設計事務所 井上智  
施工者  
株式会社オオガネホーム  
左官  
目崎隆央

受賞者のコメント／左官

この度は、作品賞ありがとうございます。施工者オオガネホーム様は無垢の木、漆喰を基本とした塗壁の家です。沼田の家も内外壁共に左官で漆喰、土、漆喰磨き、版築など自然素材を生かした仕上げとなっています。御施主様も空気が違うと母屋の天井、壁も壁紙から漆喰へと塗り替えを行いました。これからも自然素材の建物の素晴らしいを左官を通して広める御手伝いが出来ればと思います。(目崎隆央)



所在地 愛知県名古屋市名東区  
竣工 2012年3月  
設計者 株式会社ART都市開発 櫻井宮雄  
施工者 有限会社橋本淳総合建築  
左官 本多俊祐

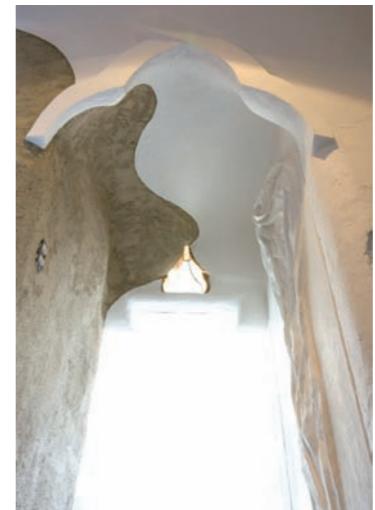
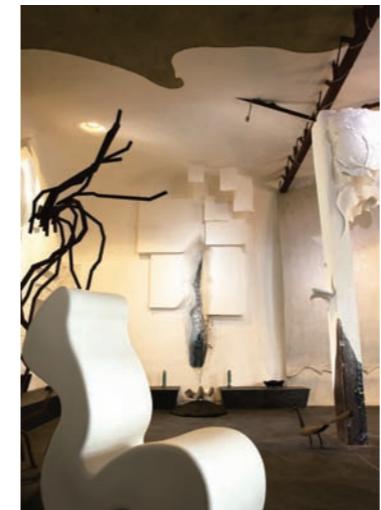
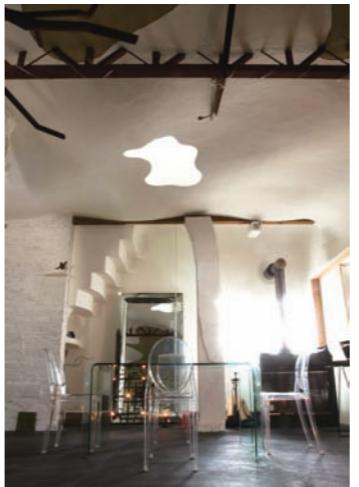
受賞者のコメント／施主

作品賞の受賞、誠に有難うございます。日本国内で採取可能な鉱物資源の石灰と、川、海、山の自然の恵みを原料とする漆喰はなんと素晴らしい！土に還ることのできる素材を使い、四季の移ろいや暑さ寒さを感じ、五感や感性が育まれる住まいです。設計士さん、工務店さん、左官屋さん、関わって下さった方々に感謝し、漆喰に携わる全ての方々のこれからのご活躍を心より応援しています。（山田真子）

選考評

施主自らが漆喰に興味を持ち、知り、学び、土佐漆喰塗りの自宅が出来上がるまでに至る。小舞、土壁、漆喰の伝統工法に忠実に仕上げられたほか、三和土、大津磨き等、様々な左官仕事が取り入れられている。また、左官の指導の下、施主自ら小舞から上塗りまでの施工を行った部位もあるなど、施主自身の住まいと漆喰への愛情に満ち溢れた、「施主」の手本となる作品である。

作品名 /CO・庵（コアン）



所在地 岡山県新見市大佐永富 1608  
竣 工 2010年 10月  
設計者 有限会社玉木工務店  
施工者 有限会社玉木工務店  
左 官 森谷彰則 玉木孝典

選考評

床以外のすべてが漆喰で塗り籠められた室内は、装飾や漆喰による造形物など、左官職人の技巧を尽くした空間となっている。健全な室内環境を求めるながら、設計施工者の芸術感性を加えた作品として施主に提案することにより、快適さと芸術性をあわせ持った、「新しい漆喰作品」であるといえる。

受賞者のコメント／左 官

この度、作品賞受賞の機会を与えて下さった皆様には深く感謝致します。この空間は何処にでも在る築50年木造住宅の和室部を「祈り」というテーマの元に、様々な素材を用い職人の技術とアートを混和する事でリノベーションが出来ました。イメージする事により漆喰の多種多様の方向性、可能性が見えそうです。（玉木孝典）

作品名 / 置屋根の蔵をモチーフにした民家



所在地  
竣工  
設計者  
施工者  
左官

福岡県北九州市若松区赤島町 26-12  
2009年9月4日  
柳本隆彦  
古民家蘇生工房 柳本隆彦  
清賀貴志

受賞者のコメント／設計者

構造体には杉赤材と面活用した古材、仕上げは内外部共、ほぼ漆喰という至ってシンプルな住いを造り続けてきましたが、建主からは子供のアトピーがよくなったり、空気が気持ちいい、よく寝られる、来られた方が長居をされる等、漆喰の持つ効用をよく聞きます。今回その中の一棟がこのような栄えある賞を頂けました事に深く感謝致しますと共に今後より一層、漆喰を使った住いを造り続けます。(柳本隆彦)

選考評

漆喰の特徴を実に理解した作品である。外部では方角による施工面の選択、水切りの細工などの配慮がなされ、経年による汚れや小ヒビなどもほとんど見られない。内部は和紙との風合いの調和がとれた藁入りの柔らかい仕上げが古材や施主こだわりの調度品と共に大変心地よい空間を創り上げている。漆喰を用いることで実現した、懐かしく心地よい新築住宅として評価したい。



所在地  
愛媛県宇和島市三間町黒井地 2230  
竣 工  
2011年10月15日  
設計者  
AYA設計一級建築士事務所  
施工者  
善家工務店  
左 官  
福原左官

受賞者のコメント／設計者

新しい玄関にはお施主様の祖父が描いた絵画が掛けられ、ダイニングより昔から慣れ親しんだ岩肌が見える。改修前に玄関だった場所は一番大きな梁が見え、時代を担う子供部屋に変わった。改築を通じて自然と家族の想いは受け継がれ子供たちの意識に刻まれる、家族の想いを未来に繋ぐことが表現できた。ご尽力された関係者の皆様、そして何よりお施主様には心より感謝申し上げます。(武知美穂)

選考評

住宅改修にあたり元の躯体が生かされるなかで、漆喰が塗られた入隅、出隅も丁寧な工夫がなされている。施主の思い入れそのままに、建築当初から使用されていた梁を残す中で漆喰が新しくも落ち着いた空間づくりを担っている。周辺のどかな風景にもよく馴染んだ、漆喰らしさが良く表現されている作品である



所在地  
竣 工  
設計者  
施工者  
左 官

三重県桑名市多度町  
2011年1月29日  
中尾克治建築設計室 中尾克治  
有限会社明日松 鈴木和孝  
株式会社蒼築舎 松木憲司

選 考 評

新興住宅街の中に瓦と白壁の伝統的なたたずまいはよく映える。壁下地から工程、施工時期など、全ての左官環境にこだわって塗りあげられた壁は、左官の熱意とそれをよく理解した設計、工務店の三位一体の作品であるが、そこからさらに、引き渡し後の仕上げ工事を行うという施主も含めた四者が理解満足した作品として仕上がってている。住まいづくりのあるべき姿がそこにあり、壁にもその姿が強く現れていると考える。

受賞者のコメント／施工者

大型分譲団地の中、かつては日本の普通の家であった、和瓦に漆喰、板貼りの家です。このような家やお施主さまが特別なだけでなく、カタログで選び造るのでなく、自分たちで好みの住宅を創り上げることが重要だと思います。コストの問題もありますが、自分たちで出来る部分（寝室や子供部屋）などは当初クロスの部分も、自分たちの手で施工する事によって、漆喰塗りに変更いました。（鈴木和孝）

# L ist of Address

p-8-9 広瀬染物店の見世	<p>設 計 者／有限会社京建築設計事務所 永井守 〒321-0975 栃木県宇都宮市関堀町 654-1</p> <p>施 工 者／有限会社大兵工務店 山本兵一 〒328-0036 栃木県栃木市室町 4-12</p> <p>左 官／栃木左官店 栃木義雄 〒328-0007 栃木県栃木市大塚町 646</p>	TEL : 028-625-6040 FAX : 028-627-0244 TEL : 0282-22-2321 FAX : 0282-24-3186 TEL : 0282-27-4137 FAX : 0282-27-4137
p-10-11 糺の復元 山形土蔵	<p>施 工 者／株式会社マルシゲ 代表取締役 熊谷一幸 〒990-2461 山形県山形市南館 5 丁目 8-42</p> <p>左 官／株式会社マルシゲ 代表取締役 熊谷一幸 〒990-2461 山形県山形市南館 5 丁目 8-42</p>	TEL : 023-644-4358 FAX : 023-644-4354 TEL : 023-644-4358 FAX : 023-644-4354
p-12-13 開運 土井酒造場 土蔵修復	<p>左 官／株式会社松本工業 代表 松本祐二 〒437-1612 静岡県御前崎市池新田 3233</p>	TEL : 0537-86-2437 FAX : 0537-86-7279
p-14-15 船橋邸	<p>設 計 者／福島工務店 福島正雄 〒369-1201 埼玉県大里郡寄居町大字用土 1668-1</p> <p>施 工 者／福島工務店 福島正雄 〒369-1201 埼玉県大里郡寄居町大字用土 1668-1</p> <p>左 官／小松左官工業 小松七郎 〒359-1145 埼玉県所沢市山口 1224-3</p>	TEL : 048-584-2530 FAX : 048-584-2538 TEL : 048-584-2530 FAX : 048-584-2538 TEL : 04-2923-0280 FAX : 04-2923-0293
p-16-17 酒蔵「武勇」	<p>施 工 者／株式会社小葉建設 〒308-0805 茨城県筑西市稻野辺 45</p> <p>左 官／有限会社谷田部工業 〒300-4422 茨城県桜川市真壁町龜熊 739-3</p>	TEL : 0296-22-5266 FAX : 0296-22-5455 TEL : 0296-55-3550 FAX : 0296-54-1970
p-18-19 安岡家番屋	<p>設 計 者／株式会社上田建築事務所 〒780-0850 高知県高知市丸ノ内 2 丁目 8-7</p> <p>施 工 者／有限会社澤匠 〒781-0112 高知県高知市仁井田新築 4650</p> <p>左 官／土佐左官工房 〒781-6425 高知県安芸郡安田町東島 823</p>	TEL : 088-823-1248 FAX : 088-823-1249 TEL : 088-847-2031 FAX : 088-847-2032 TEL : 0887-38-6674 FAX : 0887-38-6674

p-20-21 母里の家 設計者／株式会社 TEAM STUDIO ARCHITECTS 代表取締役 藤原伸一  
〒683-0812 鳥取県米子市角盤町 1-149-2F  
施工者／Kinomama house 代表 澤村憲一  
〒682-0837 鳥取県倉吉市下大江 244-13  
左官／佐治三津弘  
〒682-0831 鳥取県倉吉市八幡町 3314-1

TEL : 0859-35-3155 FAX : 0859-21-0135  
TEL : 0858-28-5039 FAX : 0858-28-5039  
TEL : 0858-22-2985 FAX : 0858-22-2992

p-22-23 牛久・城中の家 設計者／株式会社蔵持ハウジング  
〒300-1234 茨城県牛久市中央 5-13-15  
施工者／株式会社蔵持ハウジング  
〒300-1234 茨城県牛久市中央 5-13-15  
左官／有限会社秋葉プラスタル工業 秋葉秀一  
〒278-0017 千葉県野田市大殿井 83-145

TEL : 029-878-3966 FAX : 029-878-3967  
TEL : 029-878-3966 FAX : 029-878-3967  
TEL : 0471-24-2594 FAX : 0471-24-2591

p-24-25 上野の家 設計者／ウッド・プランニング一級建築士事務所  
〒321-2116 栃木県宇都宮市徳次郎町 306-3  
施工者／無垢空工房 株式会社イケダ  
〒321-2116 栃木県宇都宮市徳次郎町 306-3  
左官／塗壁専科ハセガワ 長谷川洋  
〒321-0346 栃木県宇都宮市下荒針町 4080-1

TEL : 028-665-0015 FAX : 028-665-0049  
TEL : 028-665-0015 FAX : 028-665-0049  
TEL : 090-3347-6728

p-26-27 ト拉斯コ中山 広島支店 設計者／株式会社安井建築設計事務所 大阪事務所  
設計主幹 三好裕司  
〒540-0034 大阪府大阪市中央区島町 2-4-7  
施工者／大成建設株式会社 中国支店 担当所長 横田和男  
〒730-0041 広島県広島市中区小町 2-30  
左官／下野工業株式会社 取締役工事部長 松村博志  
〒740-0016 山口県岩国市三笠町 2-4-45

TEL : 06-6943-1371 FAX : 06-6945-4310  
TEL : 082-249-1839 FAX : 082-249-5798  
TEL : 0827-22-6188 FAX : 0827-22-6190

p-28-29 こころの保育園 文京西片 設計者／株式会社一級建築士事務所アルテ・ワン 代表取締役 山田和之  
〒107-0062 東京都港区南青山 5-12-2  
施工者／株式会社三浦工務店 代表取締役社長 三浦敏男  
〒120-0003 東京都足立区東和 3-14-25  
左官／柏田工業株式会社 代表取締役 柏田健二  
〒271-0086 千葉県松戸市二十世紀が丘萩町 157 柏田ビル 1F

TEL : 03-3498-2761 FAX : 03-3498-7752  
TEL : 03-3605-2313 FAX : 03-3605-3744  
TEL : 047-366-6000 FAX : 047-366-0194

p-30-31 沼田の家 設計者／サイズ建築設計事務所 井上智  
〒370-0312 群馬県太田市新田村田町 1145-1 2F  
施工者／株式会社 オオガネホーム  
〒378-0018 群馬県沼田市鍛冶町 947  
左官／目崎隆央  
〒376-0011 群馬県桐生市相生町 3-585-22

TEL : 0276-60-5358 FAX : 0276-60-5359  
TEL : 0278-22-2939 FAX : 0278-23-6308  
TEL : 0277-54-3685 FAX : 0277-54-3689

p-32-33 自然に還る家 設計者／株式会社 A R T 都市開発 櫻井宮雄  
〒501-3781 岐阜県美濃市片知 1555-1 チロリン村  
施工者／有限会社橋本淳総合建築  
〒501-6228 岐阜県羽島市正木町不破一色 350-1  
左官／本多俊祐  
〒433-8117 静岡県浜松市中区高丘東 4-39-14

TEL : 0575-34-0484 FAX : 0575-34-0464  
TEL : 058-392-9815 FAX : 058-392-4906  
TEL : 053-437-0252 FAX : 053-437-0252

p-34-35 CO・庵(コアン) 設計者／有限会社玉木工務店  
〒719-3504 岡山県新見市大佐永富 1608  
施工者／有限会社玉木工務店  
〒719-3504 岡山県新見市大佐永富 1608  
左官／森谷彰則 玉木孝典

TEL : 0867-98-2602 FAX : 0867-98-3559  
TEL : 0867-98-2602 FAX : 0867-98-3559

p-36-37 置屋根の蔵をモチーフにした民家 設計者／柳本隆彦  
〒803-0186 福岡県北九州市小倉南区新道寺 106-1  
施工者／古民家蘇生工房 柳本隆彦  
〒803-0186 福岡県北九州市小倉南区新道寺 106-1  
左官／清賀貴志  
〒803-0187 福岡県北九州市小倉南区母原 413-9

TEL : 093-452-3526 FAX : 093-452-3527  
TEL : 093-452-3526 FAX : 093-452-3527  
TEL : 093-451-5513 FAX : 093-451-5513

p-38-39 佐々木邸改築工事 設計者／AYA設計一級建築士事務所  
〒791-2112 愛媛県伊予郡砥部町重光 225-6  
施工者／善家工務店  
〒798-1332 愛媛県北宇和郡鬼北町出目 1984  
左官／福原左官  
〒798-1361 愛媛県北宇和郡鬼北町国遠 1130

TEL : 089-956-8545 FAX : 089-956-8642  
TEL : 0895-45-3623 FAX : 0895-45-3551  
TEL : 0895-45-0668 FAX : 0895-45-0668

p-40-41 桑名の家 設計者／中尾克治建築設計室 中尾克治  
〒630-0233 奈良県生駒市有里町 117-19  
施工者／有限会社明日松 鈴木和孝  
〒510-0948 三重県四日市市室山町 122-1  
左官／株式会社蒼築舎 松木憲司  
〒510-0103 三重県四日市市楠町北五味塚 1430-6

TEL : 0743-76-2744 FAX : 0743-76-5988  
TEL : 059-321-0933 FAX : 059-322-2458  
TEL : 059-397-7444 FAX : 059-397-7445

※掲載は応募順になっております。

W  
hat a great Shikkui.

## 漆喰とは

漆喰は、消石灰（水酸化カルシウム）とCO<sub>2</sub>との反応で固結するという原理(Ca(OH)<sub>2</sub>+CO<sub>2</sub>=CaCO<sub>3</sub>+H<sub>2</sub>O)に基づく壁材であり、消石灰を主原料に、のりや繊維質を添加した壁材のことを「漆喰」といいます。

漆喰の建物は、世界各国に数多く存在します。漆喰の歴史は世界では数千年前より、わが国では1,300年前にさかのぼります。それは、原料である石灰が世界各地で産出可能であり、漆喰そのものが建物を守り彩る素材として、優れているからに他なりません。

石灰は現在輸入ゼロ。全て国内生産で貰える数少ない豊富な天然資源です。古代エジプト文明はピラミッドから始まり、ラスコーを経て、中国は敦煌、そして日本の高松塚古墳や法隆寺へ…その国々の代表的建造物の壁を彩るのは漆喰です。

### ■こんなにある！漆喰を使う理由

1. 漆喰は湿度を調整し、結露から来るカビやダニを防止します。
2. 漆喰は悪臭やホルムアルデヒドなどのVOCを吸着する機能があります。
3. 漆喰は静電気が発生せず、ビニールクロスよりもはるかに汚れにくい仕上げです。
4. 漆喰には有害な物質が含まれておらず、廃棄されても環境に優しい素材です。
5. 漆喰はそのアルカリ性で、抗菌作用が長期間持続します。

### ■鳥インフルエンザの予防や口蹄疫の防疫・消毒に

漆喰の主原料である消石灰は、鳥インフルエンザや口蹄疫の防疫・消毒に撒かれております。鳥インフルエンザに対する有効性がパストール研究所(フランス リール市)への委託研究で実証されました。

## 「第7回 日本漆喰協会作品賞」作品集

編集 第7回 日本漆喰協会作品賞審査委員会  
デザイン 株式会社コーパス  
印刷 昭栄印刷株式会社  
発行者 日本漆喰協会  
発行 平成24年9月

日本漆喰協会  
105-0001 東京都港区虎ノ門1-1-21 日本石灰協会内  
TEL 03-3504-1601 FAX 03-3593-1604  
URL <http://www:shikkui.gr.jp/>

※無断に転載、複写を禁じます。



**JSA**  
japan shikkui association